

令和元年度酒田地区歯科医師会在宅歯科支援室 講演会とワークショップのお知らせ 「食べる力」の解き方と組み立て方 食支援現場での表質と本質を整理する



在宅療養高齢者の増加に伴い、特に訪問歯科診療において食べることに問題を抱えるケースに遭遇する機会が多くなりました。歯科は、口腔機能の維持・向上と器質的治療に加え、生活面での食支援も含めた患者や介助者への心理的満足の提供が求められる時代です。

今回は、患者の療養環境を把握し、ミールラウンドを通じて食べることに對する表質的問題を抽出し、そこから背景にある本質的問題（環境・認知機能・薬剤・心理・老化・栄養・病気）を考えるプロセスとノウハウについて、事例を通じて講演とワークショップをおこないます。

公立能登総合病院 歯科口腔外科

は せ た か し
長 谷 剛 志

令和元年 12 月 8 日(日)

酒田市民健康センター 3 F

講 演 10:00~12:00

ワークショップ 13:00~15:00

2001 年：北海道医療大学 歯学部 卒業

2006 年：金沢大学大学院 医学系研究科 修了 医学博士

2009 年：公立能登総合病院 歯科口腔外科 医長

2015 年：同 部長

金沢大学大学院医薬保健学総合研究科

外科系医学領域顎顔面口腔外科学分野 非常勤講師

「食力の会」代表

注) 午前の講演のみの受講も受け付けますが、午後のワークショップのみの参加はご遠慮ください。

お弁当希望の方は 1000 円で注文をお受けします。

11月22日まで、別紙様式により酒田地区歯科医師会 (Fax0234-22-0898) へ

お申し込みください。

令和元年度酒田地区歯科医師会在宅歯科支援室
講演会・ワークショップ参加申し込み

病院・施設等の名称

職

種

講演会・ワークショップに出席

講演会 のみに出席

お弁当の注文 あり なし (個)

講師への質問があればお書きください

※11月22日(金)までに、酒田地区歯科医師会までFAXで返信の程、
お願いいたします。

(0234-22-0898)